



ユーザ / 電話機の追加の設定

[Cisco Unified CallManager の管理] の [エンドユーザ、電話、DN、および LA の設定 (End User, Phone, DN, and LA Configuration)] ウィンドウという 1 つのウィンドウを使用するだけで、管理者は、新しいユーザを追加してそのユーザを新しい電話機に割り当てるために必要な基本操作を行うことができます。新しいエンドユーザを追加して、そのエンドユーザを新しい電話機に関連付けるときに、このウィンドウを使用して、新しい電話機に新しい Directory Number (DN; 電話番号) および Line Appearance (LA; ライン アピアランス) 情報を設定することもできます。



(注) [エンドユーザ、電話、DN、および LA の設定 (End User, Phone, DN, and LA Configuration)] ウィンドウでは、既存のエンドユーザ、電話機、および電話番号を入力することはできません。

[エンドユーザ、電話、DN、および LA の設定 (End User, Phone, DN, and LA Configuration)] ウィンドウでは、次のタイプのレコードが追加されます。

- エンドユーザ
- 電話機
- 電話番号
- デバイス プロファイル



(注) LDAP サーバとの同期が使用可能でない場合に限り、エンドユーザ情報を変更できます。LDAP サーバとの同期が使用可能であるかどうかを調べるには、[システム] > [LDAP] > [LDAP システム] メニュー オプションを使用します。表示される [LDAP システムの設定 (LDAP System Configuration)] ウィンドウで、[LDAP サーバからの同期を有効にする (Enable Synchronizing from LDAP Server)] チェックボックスがオフであることを確認します。同期が使用可能である場合、エンドユーザ データを表示できますが、変更することはできません。

次のトピックでは、[エンドユーザ、電話、DN、および LA の設定 (End User, Phone, DN, and LA Configuration)] ウィンドウを使用して、エンドユーザ、電話機、電話番号、およびライン アピアランスを追加する方法について説明します。

- [エンドユーザと電話機の追加 \(P.90-2\)](#)
- [ユーザとデバイスの設定値 \(P.90-3\)](#)

追加情報

P.90-5 の「関連項目」を参照してください。

エンドユーザと電話機の追加

エンドユーザと電話機を追加して、そのユーザと電話機を電話番号とデバイス プロファイルに関連付ける手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 [ユーザ管理] > [ユーザ / 電話の追加] の順に選択します。

[エンドユーザ、電話、DN、および LA の設定 (End User, Phone, DN, and LA Configuration)] ウィンドウが表示されます。



(注) 次に進む前に、[エンドユーザ、電話、DN、および LA の設定 (End User, Phone, DN, and LA Configuration)] ウィンドウの右上にある [関連リンク] ドロップダウン リスト ボックス内のリンクを使用して、エンドユーザまたは電話機がすでに存在するかどうかを調べることができます。

すでに存在しているエンドユーザを検索するには、[関連リンク] ドロップダウン リスト ボックスで [ユーザの検索 / 一覧表示に戻る] を選択し、[移動] をクリックします。表示される [ユーザの検索と一覧表示 (Find and List Users)] ウィンドウを使用して、追加するエンドユーザ ID を検索します。そのエンドユーザ ID がすでに存在する場合は、[ユーザ / 電話の追加] メニュー オプションを使用して、そのエンドユーザを追加することはできません。

すでに存在している電話機を検索するには、[関連リンク] ドロップダウン リスト ボックスで [電話の検索 / 一覧表示に戻る] を選択し、[移動] をクリックします。表示される [電話の検索と一覧表示 (Find and List Phones)] ウィンドウを使用して、追加する電話機を検索します。その電話機がすでに存在する場合は、[ユーザ / 電話の追加] メニュー オプションを使用して、その電話機を追加することはできません。

どちらの [関連リンク] を使用した場合でも、[ステップ 1](#) を繰り返して、[エンドユーザ、電話、DN、および LA の設定 (End User, Phone, DN, and LA Configuration)] ウィンドウに戻ります。

ステップ 2 適切な設定値を入力します ([表 90-1](#) を参照)。

ステップ 3 エンドユーザとデバイスの追加を完了し、そのユーザとデバイスを電話番号に関連付けたら、[保存] をクリックし、変更内容を保存してエンドユーザとデバイスを追加します。

追加情報

P.90-5 の「関連項目」を参照してください。

ユーザとデバイスの設定値

表 90-1 では、エンドユーザの設定値について説明します。関連する手順については、P.90-5 の「関連項目」を参照してください。

表 90-1 ユーザとデバイスの設定値

フィールド	説明
[ユーザ情報 (User Information)]	
[LDAP 同期状態 (LDAP Sync Status)]	このフィールドには、[システム] > [LDAP] > [LDAP システム] メニュー オプションで設定した、LDAP 同期の状況が表示されます。
[ユーザ ID (User ID)]	エンドユーザの識別名を入力します。Cisco Unified CallManager では、ユーザ ID の作成後の変更はできません。特殊文字 (=、+、<、>、#、;、\、,、") およびブランクを使用できます。
[パスワード (Password)]	エンドユーザパスワードとなる 5 文字以上の英数字または特殊文字を入力します。特殊文字 (=、+、<、>、#、;、\、,、") およびブランクを使用できます。
[パスワードの確認 (Confirm Password)]	エンドユーザのパスワードをもう一度入力します。
[PIN]	Personal Identification Number (PIN; 個人識別番号) となる 5 文字以上の英数字を入力します。
[PIN の確認 (Confirm PIN)]	PIN をもう一度入力します。
[姓 (Last Name)]	エンドユーザの姓を入力します。特殊文字 (=、+、<、>、#、;、\、,、") およびブランクを使用できます。
[ミドルネーム (Middle name)]	エンドユーザのミドルネームを入力します。特殊文字 (=、+、<、>、#、;、\、,、") およびブランクを使用できます。
[名 (First Name)]	エンドユーザの名を入力します。特殊文字 (=、+、<、>、#、;、\、,、") およびブランクを使用できます。
[デバイスの割り当て (Device Associations)]	
[製品のタイプ (Product Type)]	このリストボックスには、このエンドユーザとのアソシエーションに使用できるデバイスのタイプが表示されます。 ドロップダウンリストボックスから、このエンドユーザに関連付けるデバイスのタイプを選択します。
[MAC アドレス (MAC Address)]	新しいユーザに関連付ける新しいデバイスの固有の MAC アドレスを入力します。MAC アドレスは、12 桁の 16 進数 (0 ~ 9、A ~ F) から構成されます。
[DN のコーリングサーチスペース (Calling Search Space DN)]	ドロップダウンリストボックスから、このユーザとデバイスに関連付ける電話番号用のコーリングサーチスペースを選択します。
[電話機のコーリングサーチスペース (Calling Search Space Phone)]	ドロップダウンリストボックスから、このユーザとデバイスに関連付ける電話機用のコーリングサーチスペースを選択します。

表 90-1 ユーザとデバイスの設定値 (続き)

フィールド	説明
[外線電話番号マスク (External Phone Number Mask)]	<p>関連付けられたデバイスから発信される外部（発信）コールに対して、発信者 ID 情報をフォーマットするのに使用するマスクを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> このマスクには、最長 24 文字までを指定できます。有効な文字は 0～9、*、#、および X です。 発信者 ID 情報に表示する数字列を入力します。関連付けられたデバイスの電話番号を表すには、X を使用します。 次の例を参照してください。 <p>マスク 972813XXXX を指定する場合、外部コールを行うのに使用されるルートパターンで [発呼側の外線電話番号マスクを使用 (Use Calling Party's External Phone Number Mask)] オプションがオンになっていれば、内線番号 1234 からの外部コールは、発信者 ID が 9728131234 と表示されます。</p> <p>代表番号を表すために、9728135000 のようなすべて数字列のマスクを指定する場合は、その番号 (9728135000) が、関連付けられた任意のデバイスからの外部コールの発信者 ID として表示されます。</p>
[内線 (Extension)]	<p>このフィールドは、エンドユーザのプライマリ電話番号を表します。エンドユーザは、電話機に複数の回線を設定できます。</p> <p>新しいユーザと電話機の内線番号を入力します。0～9、?、[、]、+、-、*、^、#、! を使用できます。</p>
[パーティション (Partition)]	ドロップダウン リスト ボックスから、[内線 (Extension)] フィールドで指定した電話番号のパーティションを選択します。
[ボイスメールプロファイル (Voice Mail Profile)]	ドロップダウン リスト ボックスから、電話番号のボイスメールプロファイルを選択します。システム デフォルトを使用する場合は、[<None>] を選択します。
[エクステンションモビリティの有効化 (Enable Extension Mobility)]	エクステンション モビリティを使用可能にするには、このチェックボックスをオンにします。新しいユーザを追加した後、[ユーザ管理] > [エンドユーザ] メニュー オプションを使用して、エクステンションモビリティプロファイルを選択できます。

追加情報

P.90-5 の「[関連項目](#)」を参照してください。

関連項目

- [エンドユーザと電話機の追加 \(P.90-2\)](#)
- [ユーザとデバイスの設定値 \(P.90-3\)](#)
- 『Cisco Unified CallManager システム ガイド』の「アプリケーションユーザとエンドユーザ」
- 『Cisco Unified CallManager システム ガイド』の「Cisco Unified IP Phone」
- 『Cisco Unified CallManager システム ガイド』の「電話番号の概要」
- [エンドユーザの検索 \(P.87-2\)](#)
- [エンドユーザの追加 \(P.87-3\)](#)
- [エンドユーザの設定値 \(P.87-6\)](#)
- [エンドユーザのパスワードの変更 \(P.87-11\)](#)
- [エンドユーザの PIN の変更 \(P.87-12\)](#)
- [エンドユーザとデバイスとの関連付け \(P.87-15\)](#)
- [Cisco エクステンション モビリティ プロファイルの関連付け \(P.87-17\)](#)
- [LDAP システムの設定 \(P.12-1\)](#)
- [電話番号の設定 \(P.48-1\)](#)
- [CTI ルート ポイントの設定 \(P.67-1\)](#)
- [Cisco Unified IP Phone の設定 \(P.70-1\)](#)
- 『Cisco Unified CallManager 機能およびサービス ガイド』の「Cisco エクステンション モビリティ」
- 『Cisco Unified CallManager 機能およびサービス ガイド』の「ユーザへのユーザ デバイス プロファイルの関連付け」

■ 関連項目